

摩擦環境を整える。

軽く
静かに
パワーアップ
燃焼効率アップ
燃費アップ
性能アップ



CORE BOOST

REDOX TECHNOLOGY



CORE BOOST

素粒子チタン REDOX が持つ

「電子状態として作用する特性」を応用し

エンジン内部の摩擦環境そのものを整える技術です

CB-10	10ml	CB-100	30ml
CB-30	30ml	CB-150	150ml
CB-50	50ml	CB-1000	1L

Rummy
Corporation

<https://rummy.co.jp>



摩擦が大きい環境

＜ 熱が発生

＜ 抵抗が大きい

＜ エネルギーロス

摩擦環境が整う

エネルギーの無駄が減る

CORE BOOST環境

＜ 回転が滑らか

＜ 熱が減る

＜ 効率が上がる

摩擦環境を整えるとエンジンは変わる。



素粒子チタン REDOX が持つ電子状態制御特性を応用し、エンジン内部の摩擦環境そのものを穏やかに整える技術、それが CORE BOOST です。

エンジン音 = 摩擦の存在

エンジン音は燃焼音だけではありません。多くは摺動抵抗、金属接触、回転ムラ、つまり摩擦が生んでいる音です。

音が荒いということは、摩擦係数が高いということ。

摩擦が高ければ、回転は重くなり、燃焼エネルギーは摩擦損失として奪われます。



※エンジンオイル使用量に対して0.5~1.0%

摩擦係数が下がることによる効果

- エンジンは、燃料エネルギーを「仕事」と「摩擦による損失」に分けて使用している！
- 摩擦係数が下がると、同じ条件でエンジンを回すための抵抗が小さくなる！
- 発進時や低速走行、始動直後など、摩擦の影響が大きい場面で差が出やすい！
- 無駄な発熱や抵抗が抑えられ、回転の滑らかさや静粛性が向上する！
- エネルギーが本来の仕事に使われやすくなり、実使用環境での燃費が安定する方向に作用する！
- 出力を高める技術ではなく、同じ性能をより穏やかな条件で引き出す状態をつくる！

安全性

- ✓ 皮膜を形成しないため O₂ センサー・触媒への影響なし
- ✓ オイル粘度・性状を変化させない
- ✓ ゴムシール・パッキン類への悪影響なし
- ✓ 残渣ゼロの無粒子設計
- ✓ IPA(イソプロピルアルコール)ベースで揮発性が高く残留しない

使用方法

1. エンジンオイル量を確認
2. オイル量に対応した CORE BOOST を選定
3. エンジンオイル注入口から添加
4. 注入後すぐにエンジンを始動し、オイル循環によってエンジン内部全体に行き渡らせてください

それだけです。特別な操作や条件は必要ありません。



希望小売価格(税抜き)

CB-10	10ml	1200円
CB-30	30ml	3000円
CB-50	50ml	4800円
CB-100	100ml	9000円
CB-150	150ml	12000円
CB-1000	1000ml	75000円